

IV 地方債の状況

1 県債発行の状況

(単位:億円)

区 分	25年度			24年度 9月現計 (D)	増減 (C)-(D)
	現計予算 (A)	9月補正 (B)	合計 (C)		
建設地方債等①	806	(▲15百万円)	806	813	▲7
建設地方債	681	(▲15百万円)	681	659	22
退職手当債	125		125	154	▲29
臨時財政対策債②	1,825		1,825	1,710	115
計(①+②)	2,631	(▲15百万円)	2,631	2,523	108

- 県債の発行額については、9月補正予算では、国庫補助の内示増に伴い補助事業で増額となる一方、単独事業では減額となることから、全体で15百万円の減となっています。

2 県債残高の状況

(単位:億円)

区 分	22年度	23年度	24年度 (ア)	25年度 (イ)	増減 (イ)-(ア)
建設地方債等①	17,142	16,749	16,299	16,015	▲284
建設地方債	16,096	15,723	15,306	14,935	▲371
退職手当債	1,046	1,026	993	1,080	87
臨時財政対策債等②	9,097	10,680	12,168	13,650	1,482
計(①+②)	26,239	27,429	28,467	29,665	1,198
(参考)満期一括償還 のための積立金残高	2,442	2,818	3,166	3,349	183

注1 満期一括償還分の積立金残高を控除した実質的な地方債残高

2 臨時財政対策債等：臨時財政対策債、減税補てん債、減収補てん債

3 23年度までは決算額、24年度は決算（見込み）、25年度は9月補正後見込み

- 平成25年度末の県債残高（満期一括償還分の積立金を除く実質残高）は、2兆9,665億円となる見込みです。
- 平成24年度末と比べると、1,198億円増加していますが、その要因は、地方交付税の振替である臨時財政対策債の増加です。
- 建設地方債等の残高については、これまで発行の抑制に努めてきたことにより、284億円減少しています。